

# 祝 辞



東京都知事

**小池 百合子**

公益社団法人東京都ペストコントロール協会の創立50周年を心よりお慶び申し上げます。

貴協会は創立以来、ねずみ・衛生害虫の防除や地域における環境衛生の確保などに常に先導的役割を果たし、都民の健康と安全を守り、公衆衛生の向上のために多大な貢献をされてきました。今日まで指導的な立場でご尽力された歴代役員をはじめ、多くの協会員の皆さまのご努力に対し、深い敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年、東京を訪れた外国人旅行者数は約1,377万人となり、過去最多を記録しました。また、同年東京都が実施した「国別外国人旅行者行動特性調査」において、訪都外国人旅行者が考える東京の魅力は「衛生的」が64.4%と最も多い結果でした。

都は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、ますます多くの外国人旅行者をお迎えする目標を立てています。外国人旅行者の東京滞在が快適で素晴らしいものになるよう、皆さまにも御協力いただければと存じます。

一方、国際化の進展は、人の移動や物流を活発化し、トコジラミやヒアリ等の侵入の他、デング熱やジカウイルス感染症などの流行国からの輸入症例が散見されております。平成26年8月に約70年ぶりにデング熱の国内感染患者が都内を中心に報告された際の蚊の駆除や、現在も行われている感染症媒介蚊サーベイランス、平成29年7月の東京港ヒアリ調査など、貴協会の優れた技術をお借りしながら実施しました。

また、感染症の発生に備えた各種消毒業務に関する協定などを締結しており、今後とも都政へのご支援ご協力をお願い申し上げるとともに、都民の健康と安全確保のためにさらなるお力添えを期待しています。

結びに、貴協会の益々のご発展と会員の皆様の一層の飛躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。